

溶接機の安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、後述します「安全上のご注意」を必ず守って下さい。また、機体に添付してあります取扱い説明書を熟読し、正しい操作でご使用下さい。

全般的なご注意

- ①使用現場の周囲の状況に考慮してください。
 - ・溶接機の運転を湿ったり濡れている場所で行うと感電の危険があります
 - ・可燃性の液体やガス、または枯れ草など燃えやすいものの近くで溶接機を運転しないで下さい
- ②子供を近付けないで下さい
 - ・作業員以外、溶接機に近付けないで下さい
 - ・作業員以外、溶接機に触らせないで下さい
 - ・作業員以外の方が近づく可能性がある場合は、溶接機に触れないように処置してください
- ③指定された用途以外には使用しないで下さい
 - ・重大な事故を引き起こす危険性があります
- ④感電に注意してください
 - ・濡れた手で溶接機を操作しないで下さい
- ⑤排気ガスに注意してください
 - ・建物やトンネル、マンホール、井戸、船倉、タンクなどの内部や換気の悪い所で溶接機を操作しないで下さい。
 - ・排気ガスがたまらない風通しの良い場所に排気を向けてください。また、建物やその他の設備に排気を向けないで下さい。

使用前のご注意

- ①使用前に各部を点検してください
 - ・機体に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください
 - ・部品の破損やキャブタイヤケーブルのいたみがないか点検をして下さい
- ②平らなで安全な場所に設置してあるか点検してください
- ③始動する場合は注意してください
 - ・交流アーク溶接機は直流より危険度が高いことから、労働安全衛生規則により、作業員の安全のため電撃防止装置の使用が義務付けられています。（労働安全衛生規則332条）

使用中のご注意

- ①無理して使用しないで下さい
 - ・安全に能率よく作業するために、溶接機やキャブタイヤケーブルの能力にあった負荷で使用してください
- ②必ず遮光面、または遮光サングラス等の保護具を使用してください
- ③運転中や停止直後はマフラの周辺に触らないで下さい
- ④次の場合はエンジンを停止してください
 - ・使用しないとき、または点検や修理を行う場合
 - ・その他危険が予想される場合

使用後のご注意

- ①運転しない場合は燃料コックを閉じてください。
- ②使用しない場合は必ずキースイッチを「STOP」位置にし、鍵のかかる場所へ保管してください
- ③ガソリンやオイルなどは安全な容器に入れて安全な場所へ保管してください

安全保護具もハギハラへ

溶接面



溶接棒

?



皮手袋



その他

お役に立ちます!

安全保護具から消耗品まで
お気軽にお問い合わせ下さい